

問題 1 (全学科必須問題)

資料 1 について、設問 (1)、(2) に答えなさい。

- (1) 傍線部①「言文一致」と傍線部②「古代の書き言葉」について、本文で説明される両者の共通点を200字以内でまとめなさい。
- (2) 本文の内容とは関係なく、自らの持つ常識や価値観を前提にして考えたために誤りや誤解が生じたということについて、あなたが経験したことや思いつくことを200字以内で記しなさい。

資料 1

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

1

(柄谷行人「文字論」による)

2

問題 2 (心理・国際文化・社会福祉学科必須問題)

資料2について、次の(1)～(3)の設問に答えなさい。

- (1) 下線部 (A) を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部 (B) を日本語に訳しなさい。
- (3) 本文の内容と一致しないものを、次の (a)～(h) の中から4つ選び、その記号を記入しなさい。
 - (a) 最近の韓国留学では、語学力向上のため、スピーキングを重視したプログラムが組まれている。
 - (b) 韓国のドラマや映画には、家族物語からファンタジーまで、幅広いジャンルのものがある。
 - (c) 韓国のドラマの日本版が制作される際、時代設定は日本の歴史に置き換えて編成される。
 - (d) 中国のドラマでは、現代社会を反映したテーマがよく好まれている。
 - (e) 現代の中国社会において、日常会話に詩が引用されることは稀だが、詩の朗読は広く行われている。
 - (f) 最近、若者の間で人気を集めているのは、小説やSNSで話題になったものを原作としたドラマである。
 - (g) 韓国や中国のドラマ番組を見ると、「茶(チャ)」「葡萄(ブドウ)」など、日本語、韓国語、中国語に共通する音声的特徴に気づく。
 - (h) 韓国や中国のドラマの普遍的な魅力は、視聴者が別の世界に足を踏み入れ、新鮮な視点を受け入れ、文字の世界で経験するのと同様の異文化とつながることができることである。

資料 2

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

* The Three Kingdom Saga 三国志

* Li Bai 李白

Iyoda, H., Akatsuka, M., Doi, S., Manalang, M. G., & Muro, J. (2023). *Amazing Future Prospects: Exploring Human Activity*. Nanundo.

問題3 (情報社会学科必須問題)

今日、持続可能な開発目標 (SDGs) で示されるような、様々な社会問題の解決が求められています。また、SDGsの目標の1つに、「貧困をなくそう」がテーマに掲げられています。

図1～5は、厚生労働省が発表した『国民生活基礎調査』、内閣府が発表した『令和3年 子供の生活状況調査の分析報告書』、東京都大田区福祉部福祉管理課が発表した『大田区子どもの生活実態に関するアンケート調査詳細分析結果報告書』で示されている、子どもの貧困に関する資料の一部です。

これらの資料を参考に、「子どもの貧困」の現状・問題について説明したうえで、解決のためにはどのような支援策が求められるかについて、あなたの考えを600字以内で説明しなさい。

図1 貧困率の状況

図2 ひとり親世帯の貧困率

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

図1及び2の典拠 厚生労働省「2022年国民生活基礎調査」の調査結果を基に作成。

注1：2018 (平成30) 年以降の結果は、2015年に改定されたOECDの所得定義の新たな基準によるものである。

注2：「相対的貧困」とは、国や地域での経済格差を測る代表的な指標の1種であり、所得が集団の中央値の半分 (貧困線) に満たない状態を指す。

図3 等価世帯収入の水増し別、食事の状況 (朝食)

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

図4 クラス中の成績

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

図3・4 出典：『令和3年子供の生活状況調査の分析報告書』の調査結果をもとにグラフ作成。

注3：図3・4で示されている「中央値」とは、子どもが属する家庭の等価世帯収入の中央値 (すなわち、家庭の等価世帯収入を金額が低い順または高い順に並べたときに、ちょうど真ん中にくる値) を指している。

注4：等価世帯収入とは、世帯の年間収入を世帯の人数の平方根で割ったものである。

図5 生活困難の分類と「自分は価値のある人間だと思う」か否かについて (「とても思う」「思う」の割合)

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

図5出典：平成30年大田区福祉部福祉管理課「大田区子どもの生活実態に関するアンケート調査詳細分析結果報告書」の調査結果を基にグラフ作成。

注5：「困難層」とは、生活困難の3要素 (世帯収入から見た困難、家計から見た生活の困難、子どもから見た生活の困難) のうち2つ以上該当する層、「周辺層」は3要素のうち1つ該当する層を指している。